

New

Renewal

DX

GX

Online

競技会

セット

技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名				期間	
4410	電気系指導員のための建築構造と工事の知識				令和6年9月19日(木)～9月20日(金)	
開催会場	職業能力開発総合大学校(東京都小平市)				定員	日数
					10	2
研修種別	分野	電気	レベル	2	要素	電気設備設計
研修のねらい 及び 到達目標	<p>電気設備工事は建築工事の一部であり、電気工事の訓練の担当やインターンシップの指導をする指導員にとって建築構造に関する知識は必須のものです。本研修では、建築を専門としない、主として電気系指導員を対象に、電気工事の訓練に付帯する主要な建築構造(RC造、S造、木造)および建築工事についての概要の習得を目指します。</p> <p>(到達目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築構造・工事に関する基本的な専門用語を理解できる ・主要な構造材とそれ以外の材の識別ができる ・建築構造・工事に関する主要な部位や構造・形状の名称や役割が分かる 					
最低限 必要な知識	特になし(第二種電気工事士程度の初歩的な電気設備の知識があることが望ましい)。					
研修内容	項目(予定)				講義(h)	実技(h)
	1 建築工事の概要 (1) 建築工事と電気設備工事 (2) 施工管理における4つの管理・工事関係者(現場代理人・監理技術者等)の役割 (3) 関係法令(建設業法と電気工事業法) (4) 基本となる建築用語				3	
	2 建築構造 (1) 鉄骨造(S造)建築物の構造 (2) 鉄筋コンクリート造(RC造)建築物の構造 (3) 木造建築物の構造				4	
	3 建築施工法 (1) 仮設工事の概要と規定 (2) 土工事(山留め工法他)の概要と規定 (3) 基礎工事の概要と規定 (4) 鉄筋工事の概要と規定 (5) 型枠工事の概要と規定 (6) コンクリート工事の概要と規定 (7) 鉄骨工事の概要と規定				4	
	4 電気設備工事の概要				0.5	
	5 まとめ・ディスカッション				0.5	
					12	0
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	主に、ポリテクセンターやポリテクカレッジで、電気工事関係の訓練を担当されている方を受講者として想定していますが、他分野の方やこれから電気工事を担当する予定の方も参加いただけます。					
研修成果が 活用できる 職務	職務1		職務2		職務の内容	
担当教員 (ユニット)	五十嵐 智彦、吉水 健剛(電気設備ユニット)、外部講師					
使用する 機器等	テキスト					
受講者が用意 するテキスト (予定)	田中毅弘・西井久人 著：「合格対策 建築設備士試験 [第3版] 学科 [建築一般知識・建築法規]」、地人書館、ISBN：978-4-8052-0940-0					